

インナー大会 プレゼン部門 2019 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名 (フリガナ)	学部名 (フリガナ)	所属ゼミナール名 (フリガナ)
フリガナ) コクシカンダイガク	フリガナ) ケイエイガクブ	フリガナ)
国土館大学	経営学部	FT アントレゼミナール

※大会申込書に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入し、「有」の場合は使用するスライド番号も記載してください。

チーム名 (フリガナ)	代表者名 (フリガナ)	チーム人数 (代表者含む)	PPT 内動画 (有・無)	動画使用 スライドページ
フリガナ) ニューコンペ	フリガナ) イトウ ワカナ	4名	無	
NEW CON PE	伊藤 和奏			

※当日使用する PC、マイク、レーザーポインター機能付きワイヤレスプレゼンターは会場に準備しております。

これらは個別にご用意いただいても大学施設・設備の関係上ご利用いただけませんのであらかじめご了承ください。

発表時に使用する成果物 (例: 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査時に使用したアンケート)
特になし

※成果物の配布は、『禁止』とさせていただきます。

研究テーマ (発表タイトル)
街の床屋で新たなビジネスを!

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要 (目的・狙いなど)

床屋を利用して新たなビジネスを提案することが目的です。理由として、近年美容室の需要が増える一方で、様々な問題から理容室の利用率が低下しているからです。私たちは街にある理容室でのビジネスを行うことで床屋の活性化だけでなく、地域の活性化にも繋がると考えました。そこで、私たちが提案するビジネスプランの研究成果を発表いたします。

2. 研究テーマの現状分析 (歴史的背景、マーケット環境など)

現在の美容室・理容室と平成初期の店舗数を比べると、差が毎年増えていることがわかりました。理容室経営者の年齢層をみても多くはすでに高齢者といえます。

床屋業界の高齢化による後継問題が、衰退化に繋がる大きな要因と言えます。

3. 研究テーマの課題

高齢化や後継者問題に加え、ネットワークによる宣伝力やブランド力の低さなども床屋業界の弱みだと言えます。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

床屋の空いている席を貸したい方、空いている時間に自由に施術が行える場を求めている方（美容師、ネイリスト、アイリスト）、少しでもお得に施術を受けたい方の三者を結びつける仲介サービス「NEW CON PE」を提案します。

提供するサービスとしては、三者が安心して利用できるマッチングサービスに加え、このサービスを利用して施術を受けたお客様への次回から利用できるポイント加算サービスや、床屋の場所を利用したい方が今いる現在地から近くて今すぐ利用可能な床屋を見つけることのできるサービスがあります。これによって、床屋としては、デットスペースとなっている場所を有効活用することができ、場所を利用したい方にとっても気軽に、そして自由に施術ができるというメリットがあります。また、施術を受けたお客様へのポイント加算サービスは、当プランのリピーター獲得にも繋がると考えます。

また、これらをマッチングさせることで、床屋業界の弱みとして挙げたネットワークやブランド力の低さも、美容師業界のネット集客の知識と経験が補うことができるのです。

また、ターゲットとする床屋を、衰退化してきている商店街にある床屋とすることで、その街の活性化にも繋がると考えます。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

大学付近の床屋に、参考のために時間ごとのおおまかな客数や、客単価などの情報をお聞きしましたが、どうしてもお客様のプライバシーに関わってしまうので、どこもお店の情報は得られませんでした。

また、美容師の方にプランの概要を話してアドバイスをいただきました。実際に美容師の方が利用している「面貸し」の存在を知り差別化を図るためにはどうしたら良いか改めて考え直すきっかけになりました。

6. 結果や今後の取り組み

今後の取り組みとしては、ホームページイメージの作成を行う予定です。

私たちのプランが多くのメリットを与え、床屋業界の活性化に繋がればと考えています。

7. 参考文献

<https://relax-job.com/more/61185>

面貸しについての参考資料

<https://www.mhlw.go.jp/content/10601000/000375760.pdf>

理容業界の現状についての参考資料

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、実行委員会から審査員(ビジネスパーソン・大学教員)の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、インナー大会終了後、プレゼン部門にご協力いただいている日経ビジネス様（株式会社日経BPマーケティング）に大会結果ページを作成いただいております。大会結果ページにはチーム名やご提出いただいた本企画シートが掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡します。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更(チームの人数・交代など)は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、実行委員会(プレゼン局)にご連絡ください。実行委員会側で協議のうえ、ご返答いたします。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

できます。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経 BP 社・株式会社日経 BP マーケティングは一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。「有」の場合は使用するスライド番号も明記してください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※成果物を使用する場合は、必ず企画シートにご記入ください。企画シートにてご記入が無い場合、発表当日のご使用を「不可」とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

↑ ここまでを 4 ページ以内におさめて、ご提出ください